

蓄電システム 設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ		様	ご連絡先	固定・携帯
お客様名		様		固定・携帯
設置場所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡	
備考				

【製品情報】

製品型式	蓄電システム ESS-U2L1	製造番号	
製品型式	室内リモコン ESS-R3	製造番号	

【別売品製品情報（オプション品）】 ※別売品の設置有り案件の場合記入

製品型式		製造番号	
製品型式		製造番号	

【販売会社情報】

フリガナ		ご連絡先	固定・携帯
会社名			FAX
住所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡
ご担当者様			

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

フリガナ		ご連絡先	固定・携帯
会社名			FAX
住所	〒	都・道 府・県	市・区 町・村・郡
ご担当者様		ニチコン 施工ID	印
点検・検査 結果	良 ・ 否	工事 完了日	20 年 月 日

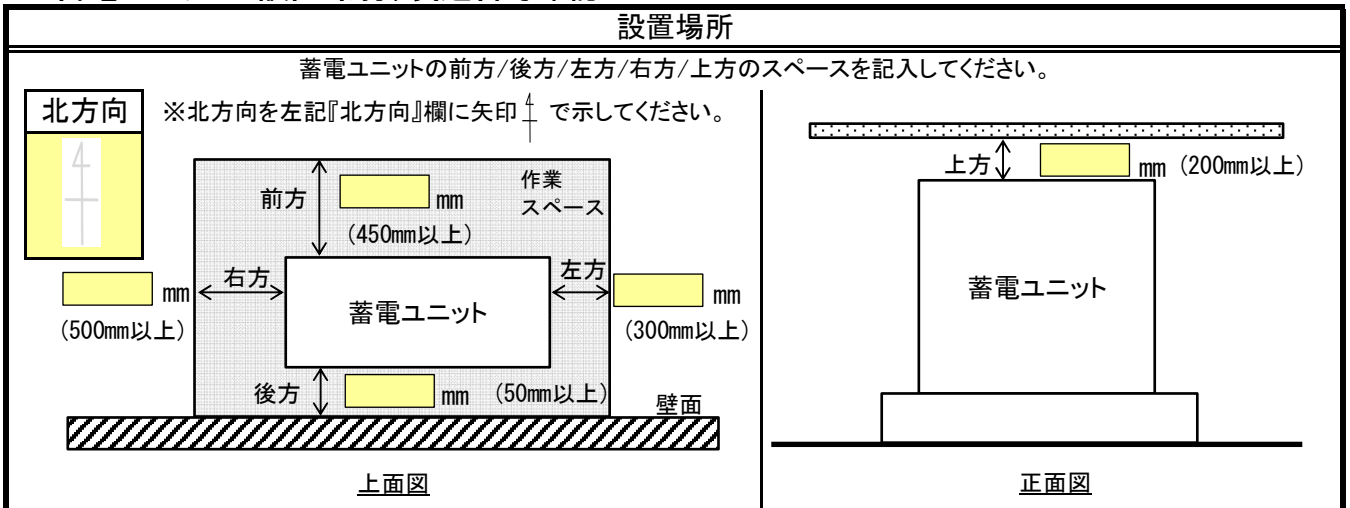
【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

【弊社記入欄】

営業受付日		サービス処理日		管理No.	
-------	--	---------	--	-------	--

1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号確認



蓄電ユニット設置環境写真

機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

【本体(ユニット)】

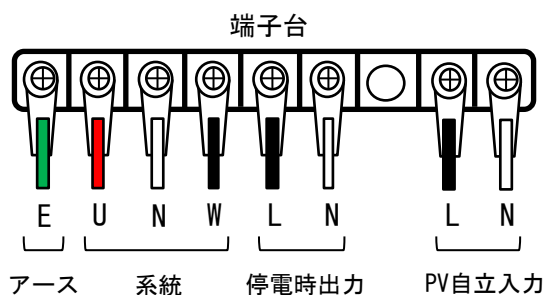
【リモコン】

2. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 太陽光発電の有無	有 (台) ・ 無	
2. 太陽光発電パワコンの型式及び適合機種であることの確認 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー : _____ 型式 : _____	ニチコン指定の適合機種であること
	定格出力 : _____ kW	
	メーカー : _____ 型式 : _____	ニチコン指定の適合機種であること
	定格出力 : _____ kW	
3. エコキュートの有無	有 (メーカー: _____ 型式: _____) ・ 無	
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー: _____ 型式: _____) ・ 無	
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください。	

3. 蓄電ユニットの電源投入前確認

確認項目	確認内容	チェック
1 DCブレーカ確認	メンテナンス部のDCブレーカが「OFF」になっている	
2 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損はない	
3 周辺確認	周りにガス、引火物はない	
4 据付け確認	据付け穴4ヶ所を角スペーサ、ワッシャ、ナットでしっかり固定してある	
5 配管確認	PF管3本を所定の位置にサドルでしっかり固定してある	
6 メンテナンス部の引込み口確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してある	
7 メンテナンス部の内部確認	メンテナンス部に、腐食、汚れ、水の侵入はない	
8 ケーブル確認	工事説明書記載のケーブルを使用している	
9 端子台、コネクタの配線接続確認	電線が誤配線なく接続されている。(下図参照) 端子台接続端子のネジにゆるみはない 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいない コネクタ(3ヶ所)がしっかりと接続されている	



4. 蓄電ユニットの絶縁抵抗測定

測定方法：蓄電システムが停止の状態です絶縁抵抗計のレンジをDC500Vに設定し、各端子とE端子間を測定。						
判定条件：各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること。						
系統_U -E間	系統_N(0) -E間	系統_W -E間	停電時出力_L -E間	停電時出力_N -E間	PV自立入力_L -E間	PV自立入力_N -E間
_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ

5. 蓄電システムの運転確認

試運転モードで、下記の内容を確認した

①設定値の確認（確認した各種設定を記入）

設定項目	初期値	設定値
アンペアブレーカ値	制限なし	_____
押上げ設定	未選択	_____
太陽光発電の有無	有	_____

②整定値の確認（確認した整定値を記入）

	整定項目	表示	整定範囲	整定範囲	初期値	整定値	
1	交流過電圧検出レベル	OVR	110V/115V/120V	0.5s/1.0s/1.5s	115v/1.0s	_____(v)/_____(s)	
2	交流不足電圧検出レベル	UVR	80V/85V/90V	0.5s/1.0s/1.5s	80v/1.0s	_____(v)/_____(s)	
3	周波数上昇検出レベル	OFR	50Hz	50.5Hz/51.0Hz/51.5Hz	0.5s/1.0s/1.5s	51.0Hz/1.0s	_____(Hz)/_____(s)
			60Hz	60.6Hz/61.2Hz/61.8Hz	0.5s/1.0s/1.5s	61.2Hz/1.0s	_____(Hz)/_____(s)
4	周波数低下検出レベル	UFR	50Hz	47.5Hz/48.0Hz/48.5Hz/49.0Hz/49.5Hz	0.5s/1.0s/1.5s	48.5Hz/1.0s	_____(Hz)/_____(s)
			60Hz	57.0Hz/57.6Hz/58.2Hz/58.8Hz/59.4Hz	0.5s/1.0s/1.5s	58.2Hz/1.0s	_____(Hz)/_____(s)
5	受動的方式	PAS	±10° / ±15° / ±20°	—	±10	_____°	
6	復帰時限	HLd	10(秒) / 60(秒) / 150(秒) / 300(秒)	—	300(秒)	_____(秒)	

③端子電圧の確認（蓄電ユニットの端子台の電圧を測定）

測定方法：	蓄電システムを運転状態にして、端子台の各端子をテスターで測定			
判定条件：	系統_U—系統_W … 202V±20V 系統_N(0)—E間 … 1V以下 その他 … 101V±6V			
系統_U —系統_N(0)間	系統_W —系統_N(0)間	系統U —系統_W間	停電時出力_L —停電時出力_N間	系統_N(0) —E間
_____V	_____V	_____V	_____V	_____V

④各動作の確認（室内リモコンで確認）

運転モード	チェック
充電	
放電	
停電時切替、放電動作	
点検コードは発報していない（発報時は対処する）	

6. 蓄電システムの設置日登録の確認（「登録情報」画面で確認）

蓄電システム 設置日	年 月 日
------------	-------------

7. お客様への説明（既入居の場合のみ）

	ご説明事項	チェック
1	各運転モード、非常運転モードの説明を行った	
2	運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した	
3	充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した	
4	停電時の家電製品利用時の注意事項を説明した（医療機器や瞬停の影響を受ける機器はつながらない）	